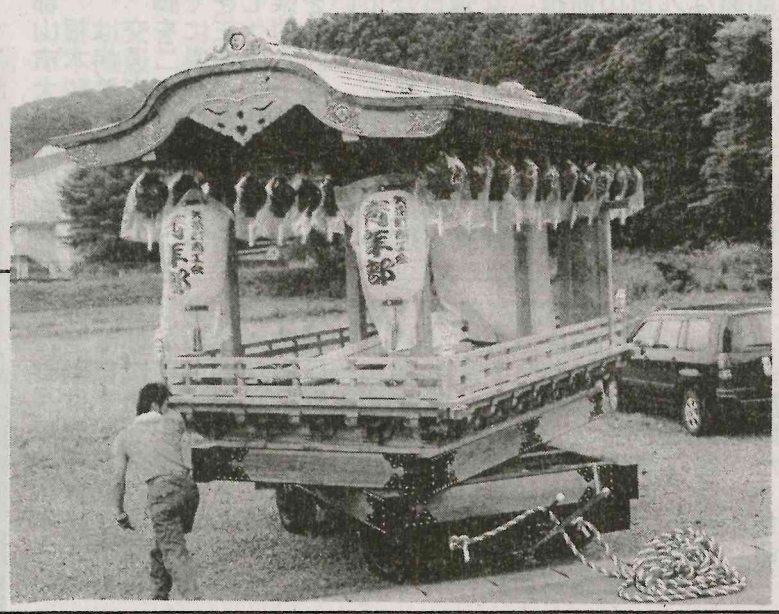
2010年（平成22年）7月 6日（火曜日） 夕刊 矢祭 東舘字桃木町42 夕刊矢祭新聞社 昭和57年12月6日第3種郵便物認可
（NO，10561） 大安（旧 5月25日） 発行人 菊池正典 ☎46-3508 FAX46-3185 （日曜、祭日、第二・四土曜休刊） 月額1，000円

天王祭「新山車」が竣功
伝統行事継承へ
今夕、東舘でお披露目会
コミュニティ助成事業活用し制作



（写真は完成間近となった制作中の新山車）

七月十八日の天王祭を前に、新しい山車が完成し、きょう六日午後六時から東舘区の山車倉庫でお披露目会を開く。

東舘区（金澤邦芳代表区長）が総務省のコミュニティ助成事業（二百五十万円）を受けて、商工会青年部が管理運営する屋台形成の山車を制作した。

東舘工芸村において、常陸太田市里美地区の宮大工・永長宗城工房、永長光棟梁が日本伝統工法を駆使して立派に完成させた。

お披露目会には、東舘区、商工会、青年部、制作関係者ら参加し、古張浩一町長挨拶、宗田実商工会長祝辞、金澤邦芳代表区長来賓祝辞のほか、松本伸一御礼の言葉、永長光棟梁による披露目が行われる。

部会長に古張氏を選出
町商工会建築部会総会開催

矢祭町商工会建築部会（鷹部孝一部会長・十四人）の二十二年度総会は、二十九日午後六時から東舘さかな家で開いた。

鷹部部会長あいさつ、緑川恵克商工会長来賓祝辞のあと、二十一年度事業計画並びに収支決算承認に関する事業報告並びに収支予算の決定について、役員改選について協議した。

二十二年度事業計画は、研修会、講習会、会員親睦事業等への参加、安全祈願祭、建築受注に関するPR活動、商工会工業部会事業への参加など実施する。

《役員改選結果》

▼部会長＝古張新一（古張建設）▼副部会長＝小室勝正（小室工務店）▼会計＝小口進（小口工務店）▼幹事＝鈴木達男（鈴達建築）鈴木健幸（猪亦建築）本多常男（本多工務店）丸山義一（矢祭工務店）▼監事＝鈴木敏民（鈴木住建）鷹部孝一（鷹部工務店）。

ポンプ操法練習に熱気
実践放水で第二回審査

▼町保育所、石井、東舘幼稚園では、あす七日「七夕」行事を計画している。

矢祭町消防団（鈴木桂語団長）は、七月二十五日のポンプ操法競技東白川大会に向けて自動車の部・第五班（下関）小型の部・第五班（高山）が五月九日から練習に励んでいる。

前半は夜七時から、八班（下関）が六月二十八日から朝六時から、五月二十一日から実際に水出しを開始している。

七月四日は第二回審査会を開いてこれまでの練習成果を発揮して自信をもって堂々と操法演技を披露した。

良い点、悪い点を確認し、更に向上を目指し、練習日程も大詰めとなり、熱気が込もっていた。

死亡通知

父 菊池幸次 儀

七月五日午後九時〇〇分 九十七歳の天寿を全うし永眠致しました
ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます
追って葬儀は七月八日十二時（正午）より棚倉町『東白斎苑』に於て仏式にて相営みます

平成二十二年七月六日

矢祭町大字関岡字天神沢二四番地
喪主 菊池幸子
菊池ナリ子
菊池洋子
西澤敏子
菊池孝夫
菊池嘉宣
外 親戚一同

御会葬御礼

亡母 増子八重子 儀

葬儀に際しましては御多忙中にもかかわらず遺路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香料を賜りご厚志の程誠に有難く厚く御礼申し上げます
早速拝趨のうえご挨拶申し上げるべき処略儀ながら紙上を以て御礼申し上げます

平成二十二年七月六日

矢祭町大字内川字真木野一八五番地
喪主 長瀬政弘（広子）
外 親戚一同

JA斎苑 やすらぎの杜
ご葬儀に関するすべてのご相談・お見積は無料です。
お気軽にお問い合せ下さい。
365日 24時間受付致します
霊柩車・24時間病院～自宅まで
TEL0247-33-1059
棚倉町大字塚原字上野地（118号バイパス沿い）
家族葬・一般葬・社葬・自宅葬・お通夜会場・法要会場・法事
安心と信頼のサービス
総合葬祭『JAやすらぎの会』
随時・会員募集中
（株）JA斎苑やすらぎの杜

レンタカー情報
26人乗りマイクロバス
オートマ・ETC付き
短時間ご利用も出来ます。
矢祭レンタリース
（矢祭自工内）
TEL0247-46-3188

交通安全を訴え県内行脚

郡山市 根本和夫さん矢祭町訪問

病気克服「世の中のために」と

郡山市大槻町の会社員、根本和夫さん(五八)は病気を乗り越え交通安全を訴えながら県内二十八市町村の道の駅を歩いて県内六十一市町村役場を訪問、現在十七署を巡回中。二年前から続けている脚力を生かした交通安全の啓発活動は大きな支えとなり「根本さんの活躍が気になって下さい」と激励の電話が矢祭町役場に相次いでいる。

根本さんは昭和二十年(一九四五)六月から休日を利用して「交通安全」と手書きした笠をかぶり数珠を持って行脚を開始した。

今年は五月四日に郡山の自宅を午前二時に出発、徒歩で矢祭町役場に夜九時に到着、夜は戸塚の国道一一八号を歩いて翌五日朝に矢祭町長室において古張町長から記念の応援ノートに記念の日付印を押してもらった。

根本さんは前日四日午前九時に訪れ、交通安全への願いを届けた。

あす五日午前九時に矢祭町役場に集合し、交通安全町民一宿一泊をしながら十一市町村五十六番目にあたる矢祭町の目的地として歩いた。

印、町長が「根本さんの活動は大きな支えとなります。これからも気をつけて頑張ってください」と記した。

メッセージを記した。

矢祭町役場から歩いて約十分の白河市役所まで全六十一市町村を達成した。

根本さんは「来週は倉町の棚倉町役場を訪れた。

イーバーをしていた〇四年一月、突然自宅で脳梗塞で倒れたが、一命をとりとめたものの左半身にマヒが残り、入院先で退院後も一日五時間のリハビリに励んだ。

再就職し一度は助かった命、第二の人生は、少しでも世の中のために役に立ちたい。交通事故ゼロを祈願して歩こう」と決意し〇八年(平成二十年)六月から休日を利用して「交通安全」と手書きした笠をかぶり数珠を持って行脚を開始した。

きのう棚倉町でこんにゃく乾燥小屋を全焼

きのう五日午前十一時十八分ごろ、棚倉町大字山田字高柴一三〇二、農業高宮家信さん(七〇)方こんにゃく乾燥小屋から出火し、こんにゃく玉の乾燥に使用する木造平屋建て乾燥小屋一棟(約十平方メートル)を全焼した。

十一時五十分鎮火した。ケガ人はなく原因・損害については棚倉署で捜査中。

もったいない図書館で十日に「おはなし会」

矢祭もったいない図書館の毎月第二土曜日は、「おはなし会」。十日午後二時から開く。

夏の絵本を読みながら聞かせる。毎月第三土曜日の「科学はてな?教室」は、十七日午前十時から開き、昆虫採集して標本を作る。

地域情報通信基盤整備事業説明会今週の日程

▼六日＝高野谷地区多目的集会施設▼八日＝追分地区多目的集会所▼九日＝小田川地区多目的集会施設。※時間は各会場とも午後七時から。

▼日本政策金融公庫国民生活事業の一日公庫」は、八日午後一時から三時まで矢祭町商工会で開く。